



八田小だより

八王子市立八田小学校長 平田 英一郎
(ホームページ) <https://hachioji-school.ed.jp/kngde/>

それぞれの学年 卒業まで 残り一か月です。 校長 平田英一郎

三寒四温の頃とはよく言ったもので、暖かい日があったり寒の戻りがあったりしています。皆様、体調を崩すことなくお過ごしでしょうか。

早いもので今年度の学校だよりも最終号となりました。

校長講話の内容はHPでお知らせすることがほとんどで学校だよりにあまり載せていませんでしたが、今年度の合言葉「一步踏み出す」のまとめの話として2月24日に、児童の表彰と合わせて行ったオンライン集会の際の校長講話の内容をお伝えさせていただきます。

今、学校の中でも、外でもがんばっている人の表彰を行いました。

それぞれのところで「一步踏み出して」がんばった結果だと思えます。皆さんよく頑張りました。おめでとうございます。

校長先生も「一步踏み出して」青梅マラソンに挑戦してきました。今日はそのこととお話します。少し長くなるので、食べながら、時間が来たらお代わりや片付けをしながらでいいので、でも静かに聞いてもらえたら嬉しいです。

校長先生は、2月15日青梅マラソン30キロの部で完走することができました。

7月3日に頸椎症性脊髄症(けいついしょうせいせきずいしょう)という、首の手術を受けました。

この病気は、首の中を通っている神経の通り道が狭くなることで、腕がしびれたり、腕に力が入らなくなったりする病気です。

手術が成功し、今はこれ以上悪くはならないようになりました。でも、病気で動かなくなってしまった筋肉は元には戻らず、新しく筋肉を作り直さなければなりません。

腕に力が入らず、指先の感覚もなく、服を着たり脱いだりするの時間がかかり、特にボタンを留めるのは今でも大変です。

7月17日の診察で「歩いて良い」となり、さっそくウォーキングを始めました。25分かけて1.8キロ歩くのが精一杯でした。

7月中は歩けるようになった喜びもあり、放課後子ども教室昼食の日や、星空を見る夕べの準備の日も、がんばって毎日のように歩くトレーニングを続けました。

意識して歩いてはいましたが、首の手術だったので、安静にしているうちに足の筋肉も少し落ちてしまいました。8月21日からは「運動しても良い。」とお医者さんの許可が出ましたが、もう、以前のように長く歩くことはできなくなっ

ていました。

「あれができるようになった。今日はこれができるようになった。」進歩が目に見えてあったころは「よし、明日もがんばろう！」と思えていましたが、日が経つと思うような進歩は毎日起きなくなり、「がんばろう！」と思う気持ちも落ちてきました。

10月18日の運動会に向けて、梶田小のみんなは、先生方も一緒に精一杯がんばっていました。みんな疲れではいましたがベストを尽くそうとするその熱い姿を見ながら、校長先生は「自分がんばれているかなあ？ ベストを尽くせているんだろうか？」と、寂しい気持ちにもなっていました。

そんな時、たまたま見つけた青梅マラソンの申し込み。もう定員になって締め切っているカテゴリーもありましたが、青梅マラソン30キロの部に応募することにしました。

具体的な目標をもつことで、そこに向かって人は頑張れます。あまり大きすぎる目標だったり、あまり先の目標だと、具体的に何をしたらいいのかわからなくなってしまいます。マラソンへの挑戦は、その時の校長先生には合っている目標だと思え、計画が立てられ、気持ちも新たに、また、走り始められました。

そこからの取り組みは梶田小のHP「青梅マラソンへの道」①～⑩の追記に書かせてもらいました。読んでくれた人、その上で声をかけてくれた人もいました。ありがとうございました。

当日は気温18度と、前日よりも急に気温が高くなり、体調を崩して途中で走れなくなる人が200人以上出たそうです。そんな中、練習通りのタイムで走り切ることができました。ホッとしています。うれしく思っています。

当日もうれしかったですが、目標をもてたことで、その日まで頑張れたことがもっとうれしかったです。落ち込んでいたあの頃の自分に「よく頑張ったね」と声をかけてあげました。

そして、がんばり切れたことで自信がついたことも、これからに活かせると思います。やっぱり「自分はやればできるんだ！」そう思えました。



＜フィニッシャーズメダル＞

リハビリはまだまだ続きますが、次の目標を見つけてがんばっていこうと思います。

梶田小の皆さんに校長先生はいつも言っていますが、努力は裏切りません。やった分だけ自分の力になります。やってみて無駄！なんてことはこの世の中にはありません。校長先生は今回「一歩踏み出す」ことができ、本当に良かったと思っています。

皆さんも、よく考えて「これはやった方が良くないことだ！」と、思うことはぜひ「一歩踏み出して」挑戦してもらいたいと思います。

6年生は小学校を卒業するまでに学校に来る日は20日を切っています。1年生から5年生までの人も、今の学年の卒業までも同じです。「やり残したことはないか。」さらに「自分がやらなければならないことはないか。」よく考え、やるべきことに「一歩踏み出して」もらいと思います。

今年度、最後の学校だよりということで、保護者・地域の皆様の今年度1年間にわたるご理解とご協力に心から感謝申し上げます、学校だよりの巻頭言を閉じたいと思います。ありがとうございました。

令和8年度 入学式に関するお願い

「令和8年度 入学のしおり」でもお知らせしました通り、在校生は入学式に列席することはできません。

また、安全管理上、校庭、教室など校内で待つこともできません。自宅で留守番をする、預け先を決めておくなどのご協力をお願いします。

※新2年生、新6年生は在校生代表として式に参列します。ご承知おきください。

